勝股投手を東京五輪へ

ソフト日本代表の多治見西高3年

勝股美咲投手を東京五輪へ－。ソフトボール女子ＴＯＰ日本代表に高校生で唯一選出された多治見西高校３年の勝股美咲選手（17）＝瑞浪市稲津町＝を支援していこうと、地元有志が７月１日、「勝股美咲さんを応援する会」を発足させる。既に県内外の約100人が賛同しており、発起人らは「地域で応援していこう」と参加を呼び掛けている。

（有我友香理）

地元有志が「応援する会」

勝股美咲選手

国内外の強化合宿などに必要な旅費の支援など、勝股選手を精神的、経済的に応援していく。

勝股選手の母校の稲津中学校を卒業した和田克己さん(64)、井篭正人さん(64)、愛知正博さん(64)ら同級生５人が、地域の企業や住民らに呼び掛けて発起人会を組織。愛知さんの大学の後輩である市原好二東濃信用金庫理事長が代表を引き受けた。

同金庫とＪＡとうとに口座を開設し、一口千円から会費を募り、既に県内外の約１００人から約40万円と、勝股選手への応援メッセージが集まっている。今月21日には応援する会のホームページも開設した。

市原代表は「勝股選手の活躍を見られる機会が増え、今後が楽しみ。支援の輪が広がり、応援の声が強くなっていくことを期待している」と話す。

1日発足 合宿旅費などサポート

「勝股美咲さんを応援する会」のチラシを手にする市原好二発起人代表（右から２人目）ら＝多治見市本町、東濃信用金庫

無断複製・転載を禁じます